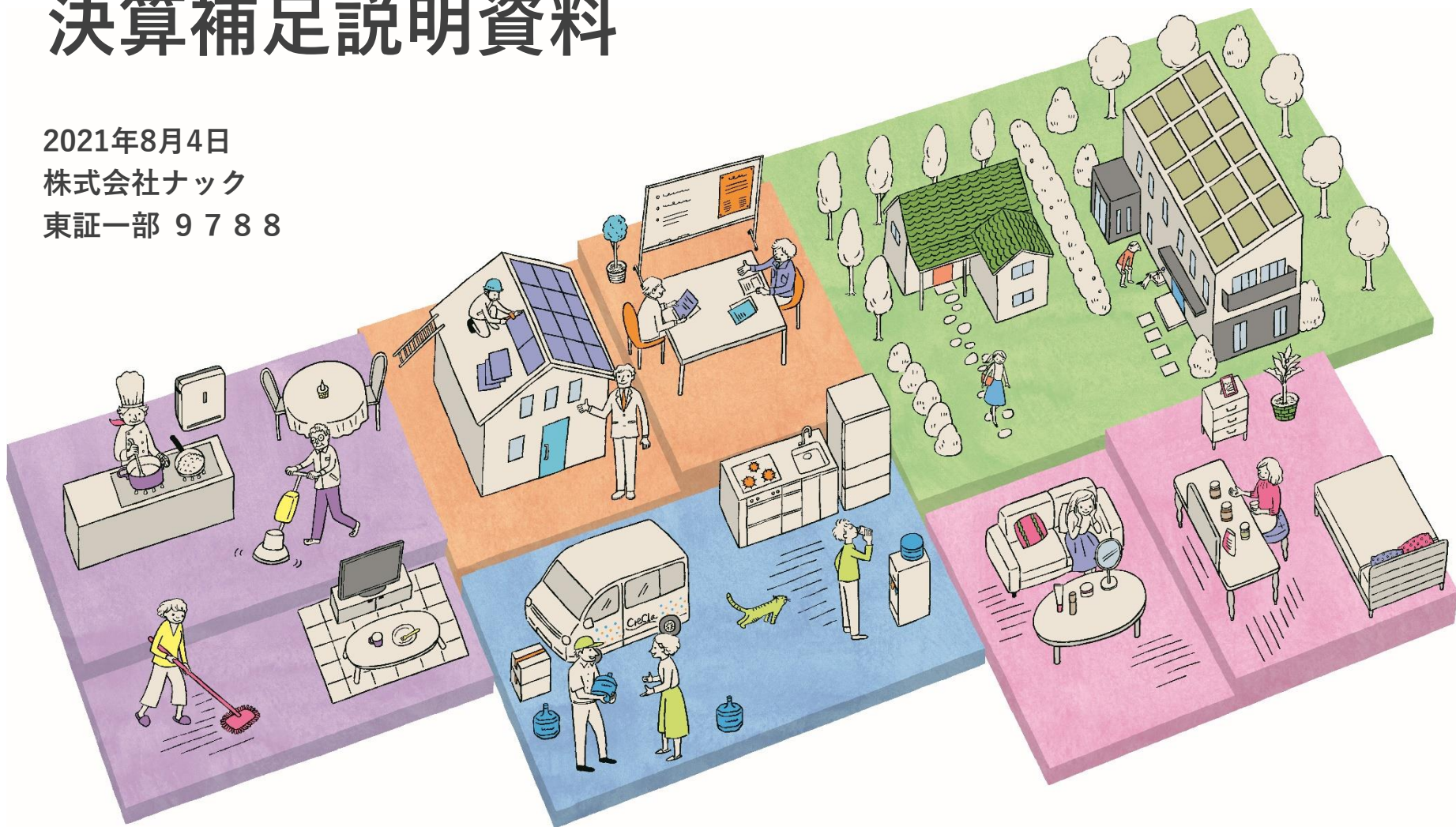


2022年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

2021年8月4日
株式会社ナック
東証一部 9788



注) 当社は第1四半期において決算説明会を行っておりません。
この資料は、第1四半期決算をよりご理解いただくために、参考までに作成している資料です。

本資料の記載内容

1. 第1四半期の実績	…	P. 2
2. セグメント別業績	…	P. 8
3. 配当	…	P. 29
4. 中期経営計画	…	P. 31
5. 会社概要	…	P. 33

この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、また新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

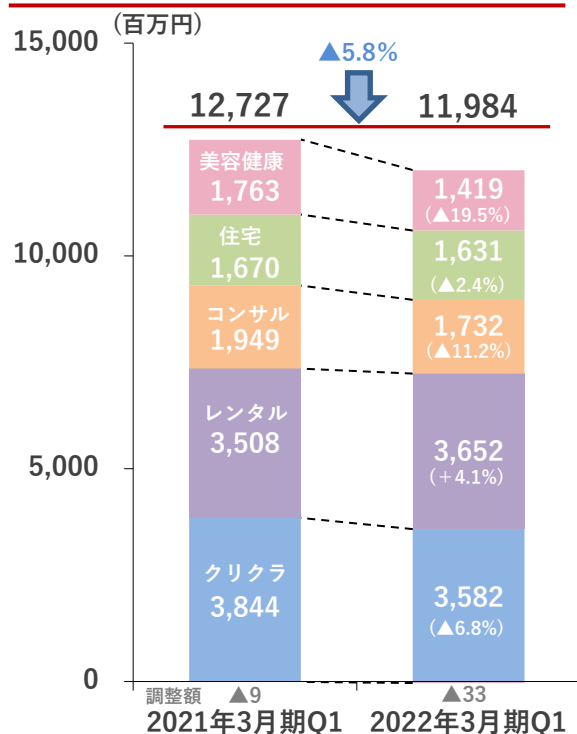
従って、実際の業績はこの配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

1. 第1四半期の実績

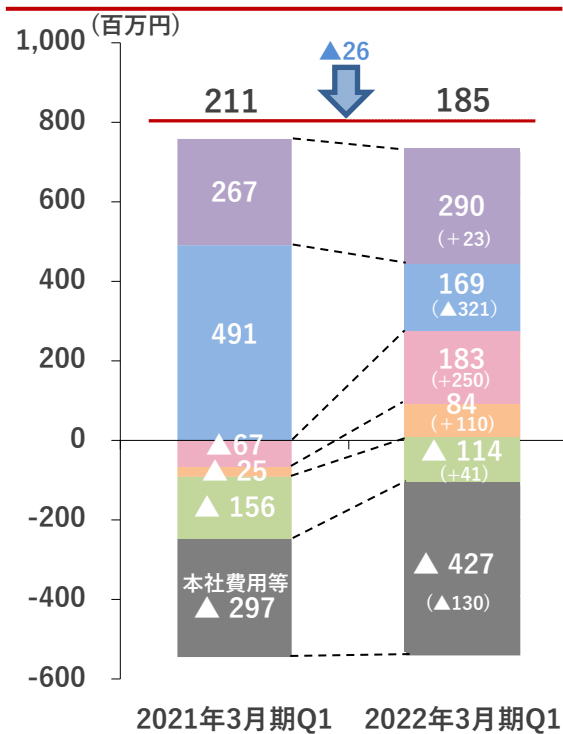
1-1 業績ハイライト（前年同四半期比）

- ≫ 売上高：クリクラ事業でのZiACOの反動減により売上高減少
 レンタル事業にてダスキン事業ケアサービス部門での事業増加により売上高増加
 美容・健康事業にて(株)JIMOSの顧客数減少と感染症の影響により売上高減少
- ≫ 営業利益：クリクラ事業で先行投資費用により営業利益減少
 建築コンサルティング事業と美容・健康事業で黒字転換
- ≫ 四半期純利益（※）：営業利益の減少および前期に(株)レオハウスの株式売却益発生があり減少

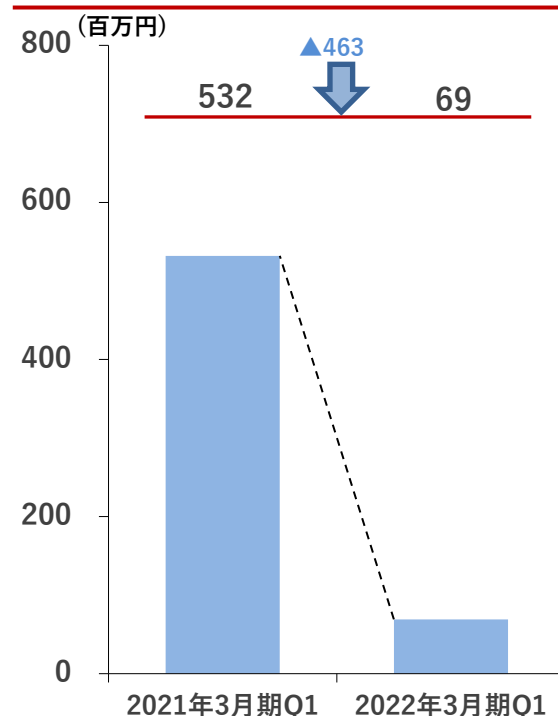
売上高 (カッコ内は増減率)



営業利益 (カッコ内は増減額)



四半期純利益 (※) (カッコ内は増減額)



(※) 四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益、調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

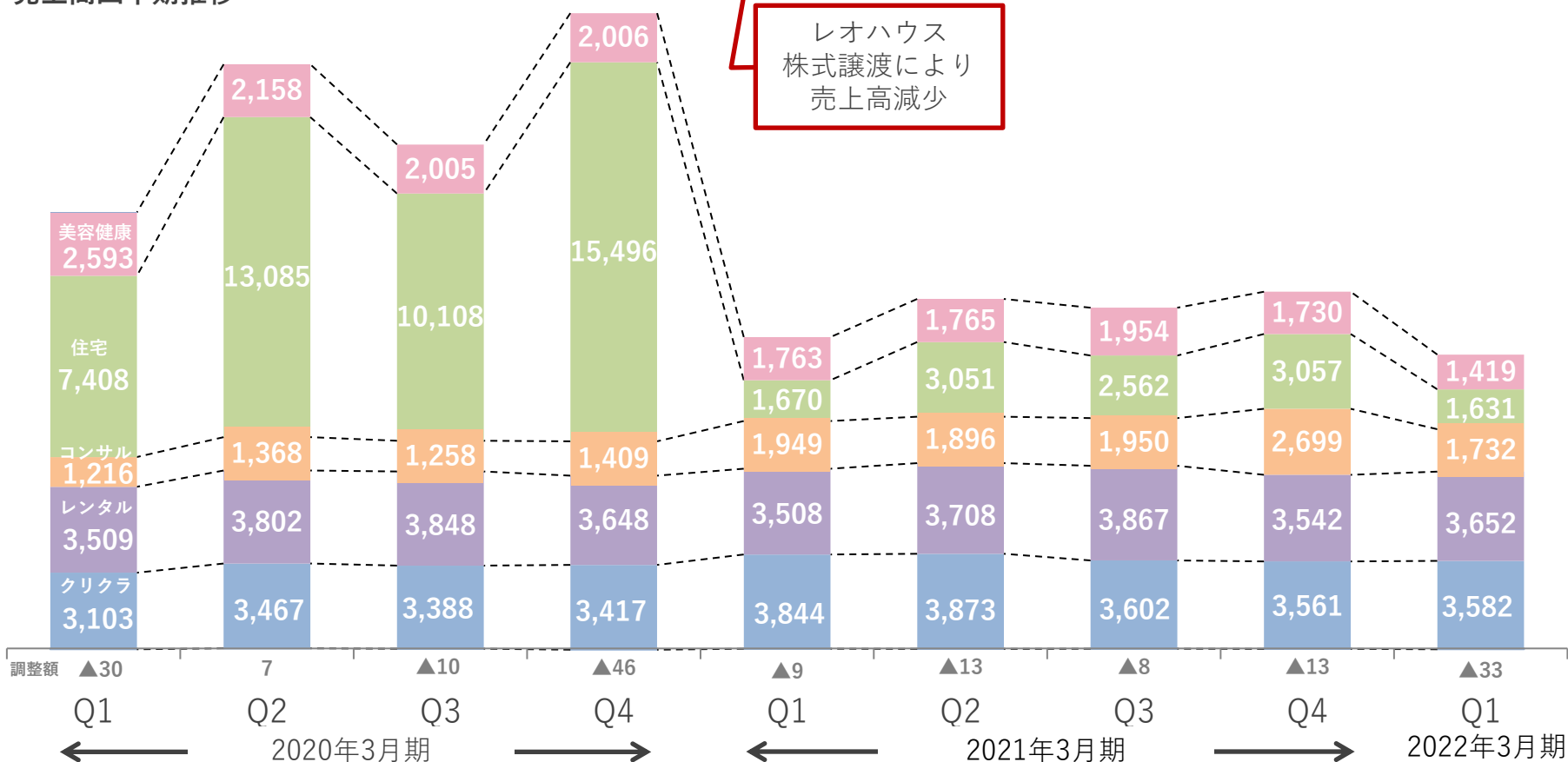
1-2 四半期別 売上高／営業利益の四半期推移

(百万円)

売上高	17,800	23,890	20,600	25,932	12,727	14,281	13,927	14,578	11,984
-----	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

営業利益	▲1,243	1,014	526	1,821	211	614	872	1,085	185
------	--------	-------	-----	-------	-----	-----	-----	-------	-----

売上高四半期推移



(※) 調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

1-3 営業利益の増減要因（前年同四半期比）

- ≫ 売上総利益：クリクラ事業および美容・健康事業での売上高減少により減少
- ≫ 広告宣伝費及び販売促進費：美容・健康事業での削減により減少
- ≫ 減価償却費・のれん償却額：のれんの一部が償却期間終了に伴い減少

(百万円)

			前期比増減率
2021年3月期 Q1	営業利益	211	—
売上総利益の増減		▲ 232	▲ 3.6%
販売費及び 一般管理費の増減	人 件 費	▲ 14	▲ 0.7%
	広 告 宣 伝 費 及 び 販 売 促 進 費	+ 85	+ 11.5%
	地 代 家 賃	▲ 7	▲ 2.1%
	減 価 償 却 費 ・ の れ ん 償 却 額	+ 123	+ 37.6%
	支 払 手 数 料	▲ 7	▲ 2.3%
	そ の 他 販 管 費	+ 26	+ 1.1%
2022年3月期 Q1	営業利益	185	▲ 12.6%

1-4 貸借対照表 資産の部

- ≫ 流動資産：現金及び預金 ▲2,023 未成工事支出金 + 352 販売用不動産 + 280
- ≫ 固定資産：特記する事項なし

	2022年3月期 Q1	構成比	2021年3月末	構成比	増減額 (百万円)
流動資産	24,901	63.1%	26,204	64.2%	▲ 1,303
有形固定資産	8,836	22.4%	8,841	21.6%	▲ 4
無形固定資産	1,650	4.2%	1,679	4.1%	▲ 28
投資その他の資産	4,066	10.3%	4,098	10.0%	▲ 32
固定資産	14,554	36.9%	14,619	35.8%	▲ 65
繰延資産	9	0.0%	23	0.1%	▲ 13
資産合計	39,465	100.0%	40,847	100.0%	▲ 1,382

1-5 貸借対照表 負債の部・純資産の部

- ≫ 流動負債：買掛金 ▲401 未成工事受入金 +368
- ≫ 固定負債：長期借入金 ▲475
- ≫ 純資産：配当金支払等により利益剰余金 ▲802

	2022年3月期 Q1	構成比	2021年3月末	構成比	増減額
流動負債	13,499	34.2%	13,619	33.3%	▲ 120
固定負債	5,391	13.7%	5,872	14.4%	▲ 481
負債合計	18,890	47.9%	19,492	47.7%	▲ 601
株主資本	21,158	53.6%	21,960	53.8%	▲ 802
その他の包括利益累計額	▲ 645	▲ 1.6%	▲ 662	▲ 1.6%	+ 16
非支配株主持分	61	0.2%	57	0.1%	+ 3
純資産合計	20,574	52.1%	21,355	52.3%	▲ 781
負債・純資産合計	39,465	100.0%	40,847	100.0%	▲ 1,382

2. セグメント別業績

2-1. クリクラ事業

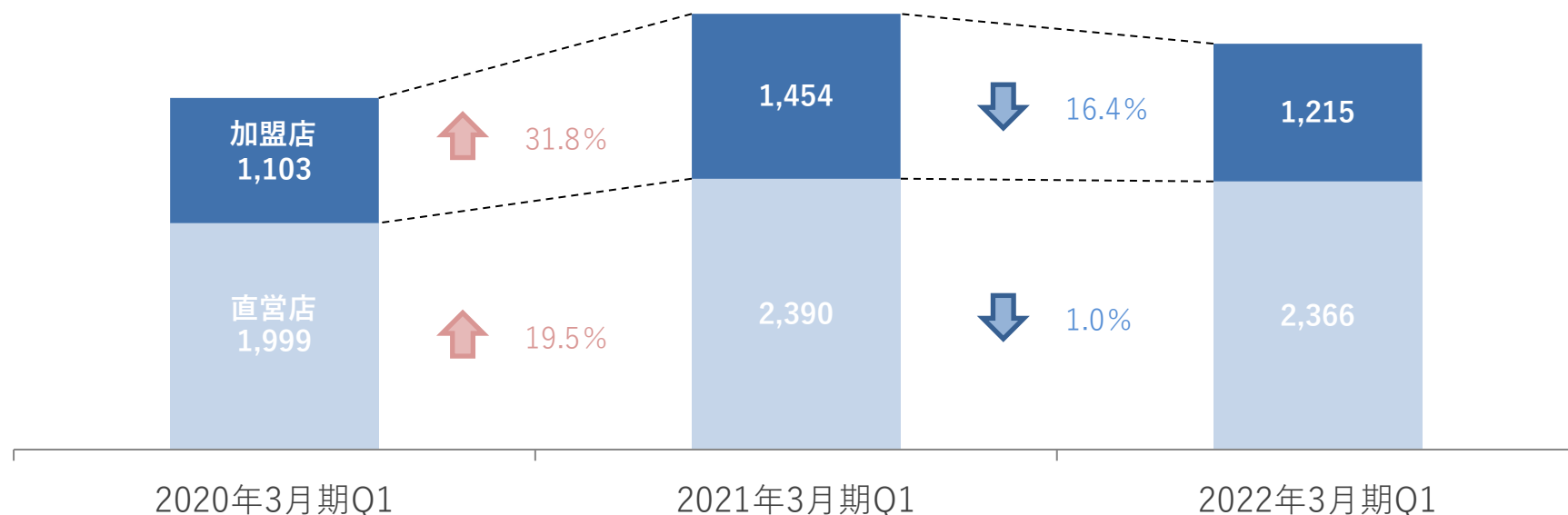
2-1a クリクラ事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高：直・加) 次亜塩素酸水溶液「ZiACO（ジアコ）」の反動減により減少
 直) クリクラボトルの売上高は前年同期比同水準を維持
 加) 「クリクラFit」によりクリクラサーバー販売台数が増加
- ≫ 営業利益：直・加) 今後の顧客数増加に備えた先行投資および営業人員の確保により
 販売費及び一般管理費が増加し、営業利益が減少

注) 直：直営店 加：加盟店

	2020年3月期Q1	2021年3月期Q1	2022年3月期Q1
売上高	3,103	3,844	3,582
営業利益	17	491	169

売上高推移



2-1b クリクラ事業 売上高／営業利益の四半期推移



2-1c クリクラ事業 第51期以降の重点施策

- ≫ Webなどの販売手法の強化を通じた顧客件数の拡大
 - ⇒ 新商品・新サービスの提供
 - ⇒ キャラクターコラボ・イベント開催
- ≫ ZiACOのブランド強化と生産キャパシティの拡大
 - ⇒ 生産性向上を目的に、新規投資を実施



※2020年12月ニフティ(株)調べ
「宅配水に関する調査」



クリクラFit



※2020年12月 Anetis運営事務局調べ



マルチサーバー
クリクラShuwa



2-2. レンタル事業

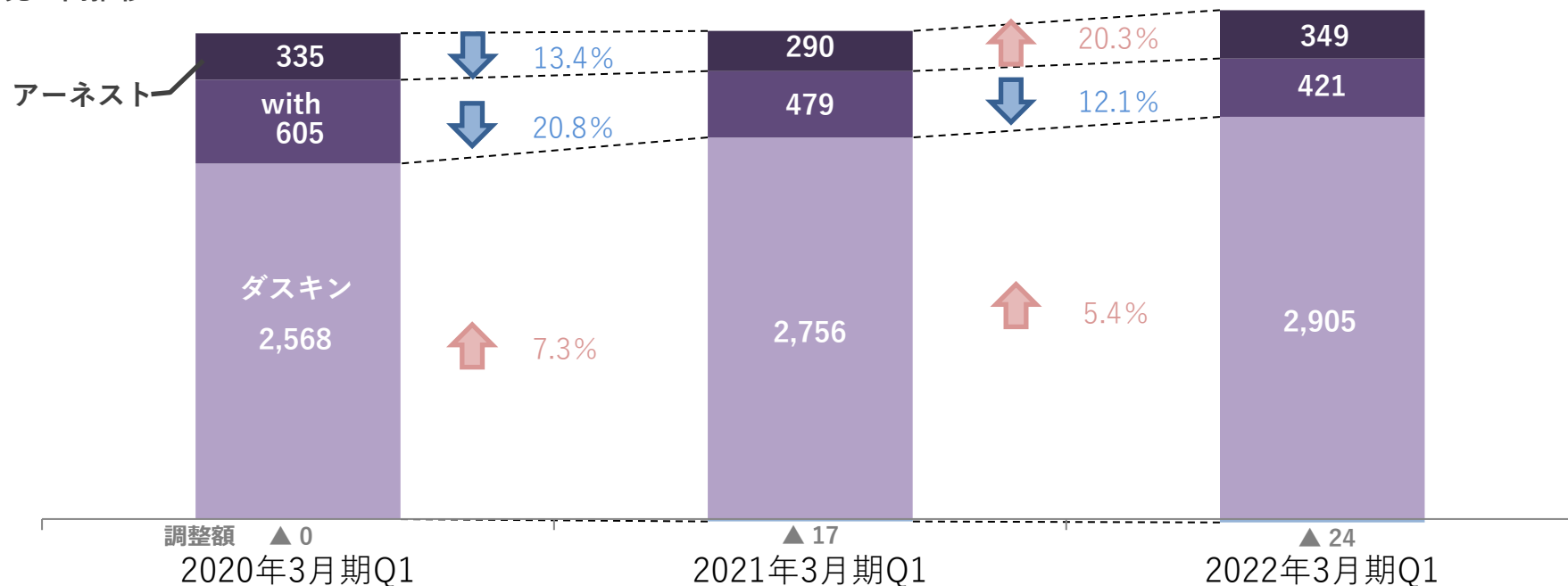
2-2a レンタル事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高 :
 - ダ) コロナ禍によりダスキンコントロール商品部門で売上高減少だが、ケアサービス部門で事業増加により売上高増加
 - wi) 大都市圏の飲食店休業が継続したことにより売上高減少
 - ア) 商業施設やオフィスの稼働回復に伴い売上高増加
- ≫ 営業利益 :
 - ダスキン事業ケアサービス部門の売上高増加により営業利益が増加

注) ダ:ダスキン事業 wi:with事業 ア:(株)アーネスト

売上高	3,509	3,508	3,652
営業利益	443	267	290

売上高推移



(※) 調整額: 主にセグメント内の売上高

2-2b レンタル事業 売上高／営業利益の四半期推移

売上高

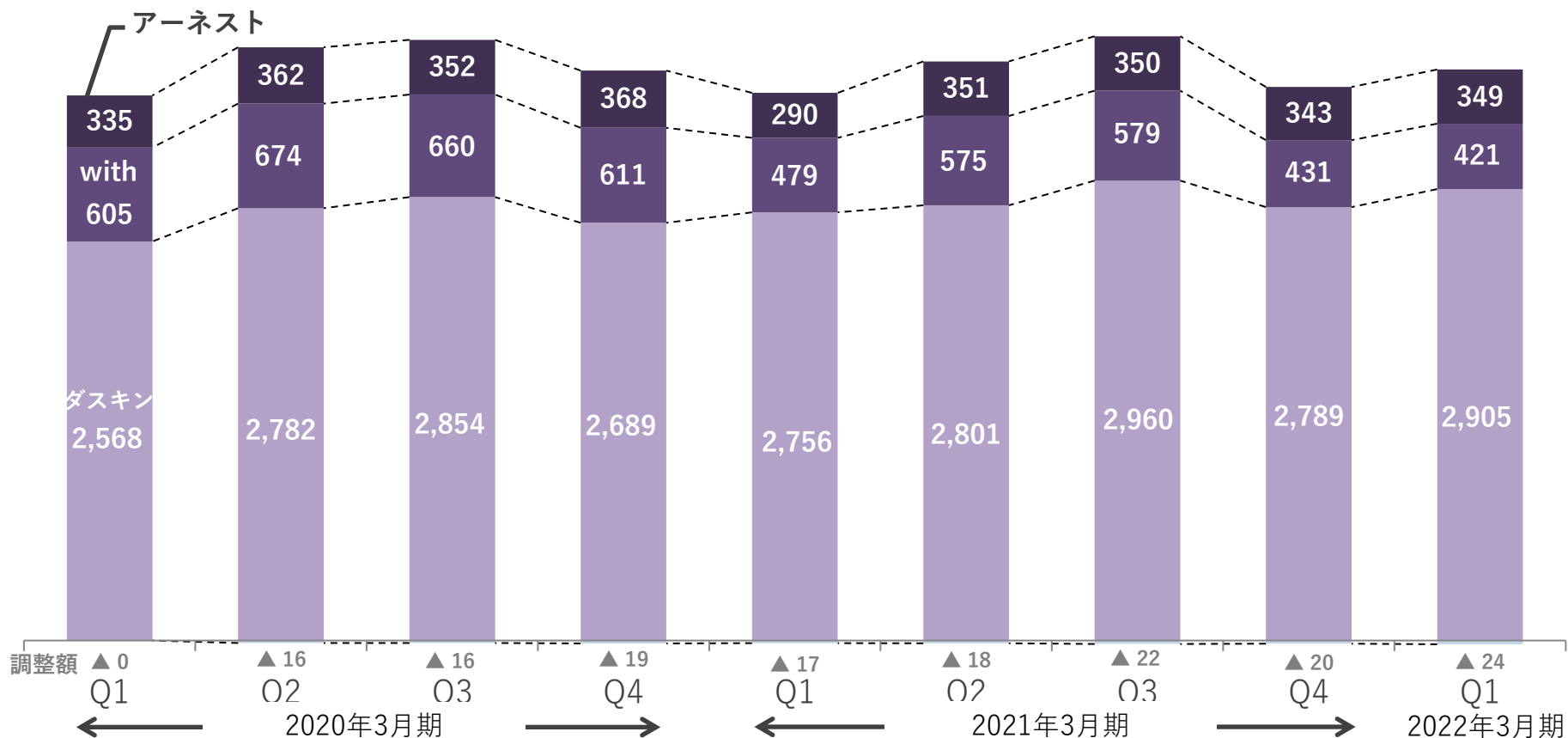
(百万円)

3,509 3,802 3,848 3,648 3,508 3,708 3,867 3,542 3,652

営業利益

443 502 531 368 267 328 447 291 290

売上高四半期推移



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-2c レンタル事業 第51期以降の重点施策

- ≫ (株)ダスキンの資本業務提携による計画推進
 - ⇒ ケアサービス部門：提携後の46事業追加に加え、21事業を追加
 - ⇒ ヘルスレント部門：提携後の新規2店舗出店に加え、新たに2店舗を出店
- ≫ ダスキンの事業（ダストコントロール商品部門）：ダスキン加盟店のM&Aを推進
- ≫ 害虫駆除（with）事業：除菌・衛生分野での新たな市場開拓により販路拡大

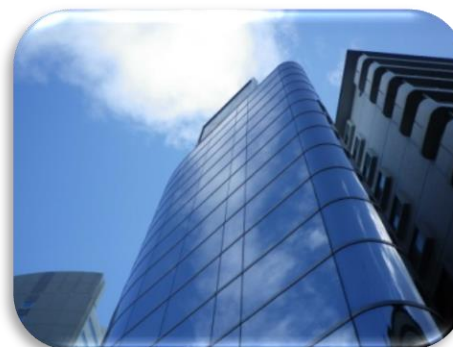


衛生環境を整える
DUSKIN

Health
HR
Rent
ヘルスレント



with



 **EARNEST**
総合ビル管理 株式会社アーネスト

2-3. 建築コンサルティング事業

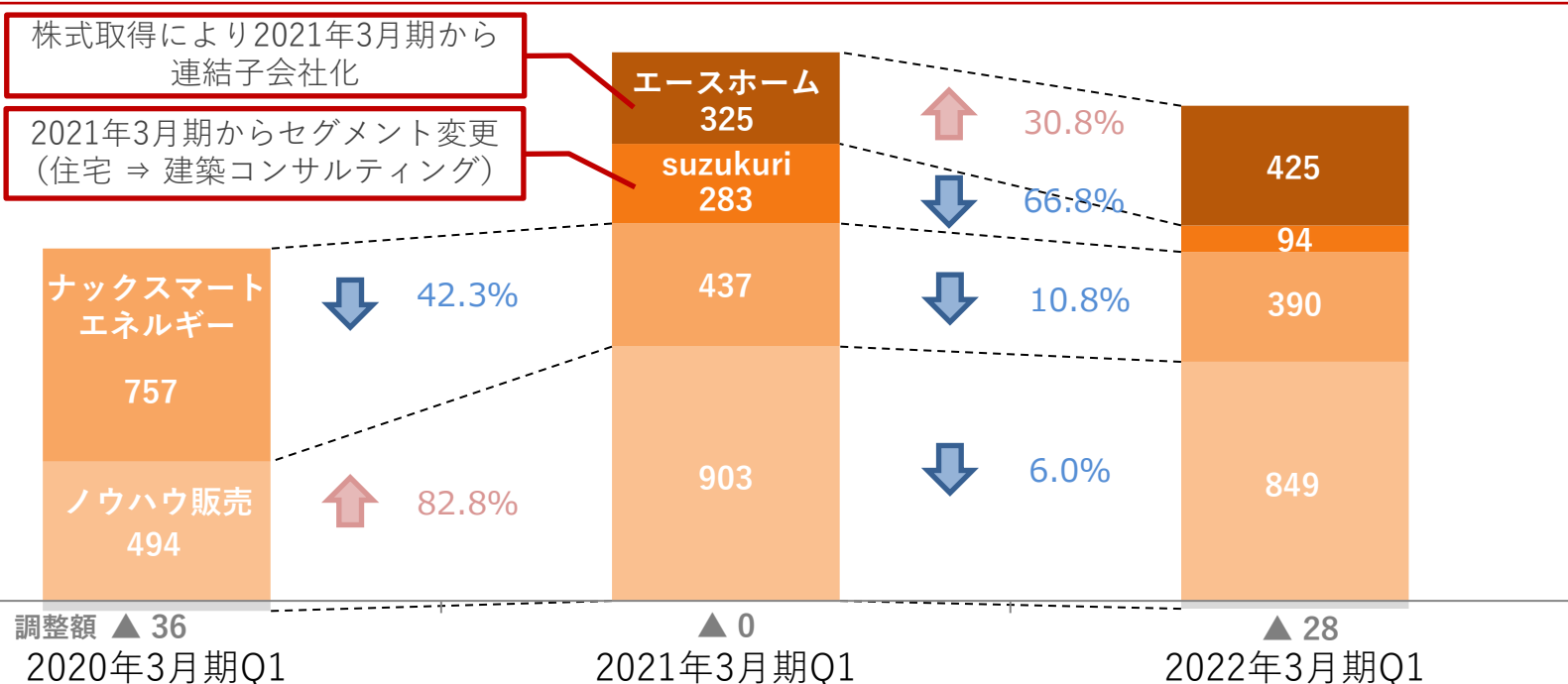
2-3a 建築コンサルティング事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高 : ノ) 商品内容の刷新による価格改定などによりノウハウ商品売上高は増加だが、部資材販売の売上高が減少
 su) 感染症の影響で販促イベント中止により受注が減少し売上高減少
 ナ) 住宅業界から住宅市場への転換により顧客単価が低下し、売上高減少
 ≫ 営業利益: ノ) ノウハウ商品の売上高増加により営業利益増加

注) ノ: ノウハウ販売 ナ: ナックススマートエネルギー(株) su: suzukuri Div. エ: エースホーム(株)

売上高	1,216	1,949	1,732
営業利益	60	▲ 25	84

売上高推移

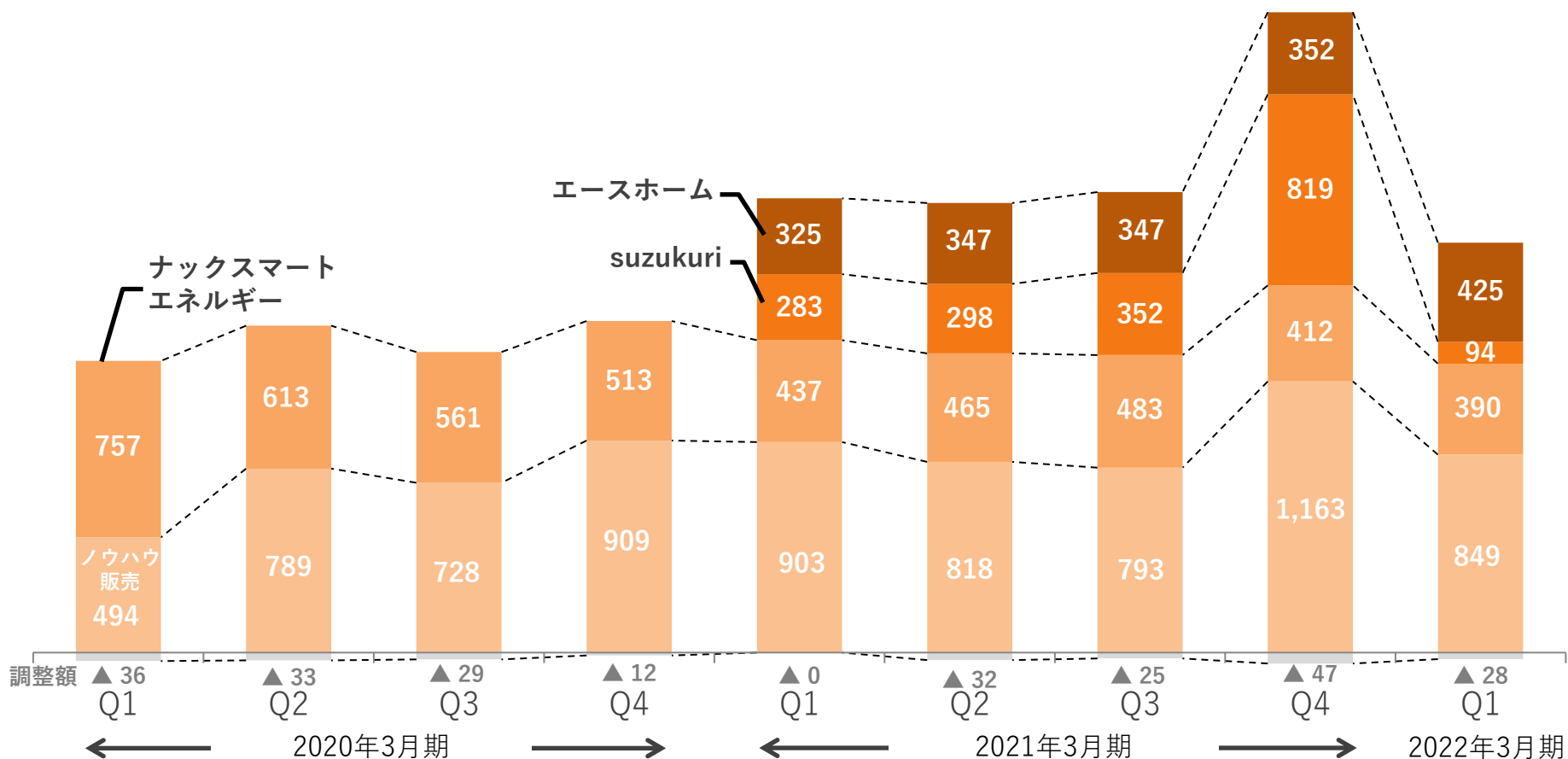


(※) 調整額: 主にセグメント内の売上高

2-3b 建築コンサルティング事業 売上高／営業利益の四半期推移

売上高 (百万円)									
1,216	1,368	1,258	1,409	1,949	1,896	1,950	2,699	1,732	
営業利益									
60	192	148	330	▲ 25	137	188	507	84	

売上高四半期推移



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-3c 建築コンサルティング事業 第51期以降の重点施策

- ≫ ノウハウ販売部門：工務店の価値最大化を図ることを目的に、
 DXおよびVRによる非対面型の新たなサービスを提供
- ≫ ナックスマートエネルギー(株)：国や自治体の省エネ施策が軸足を置く住宅市場への
 販売促進活動を強化
- ≫ エースホーム(株)：事業間シナジーを創出する住宅商品の追加

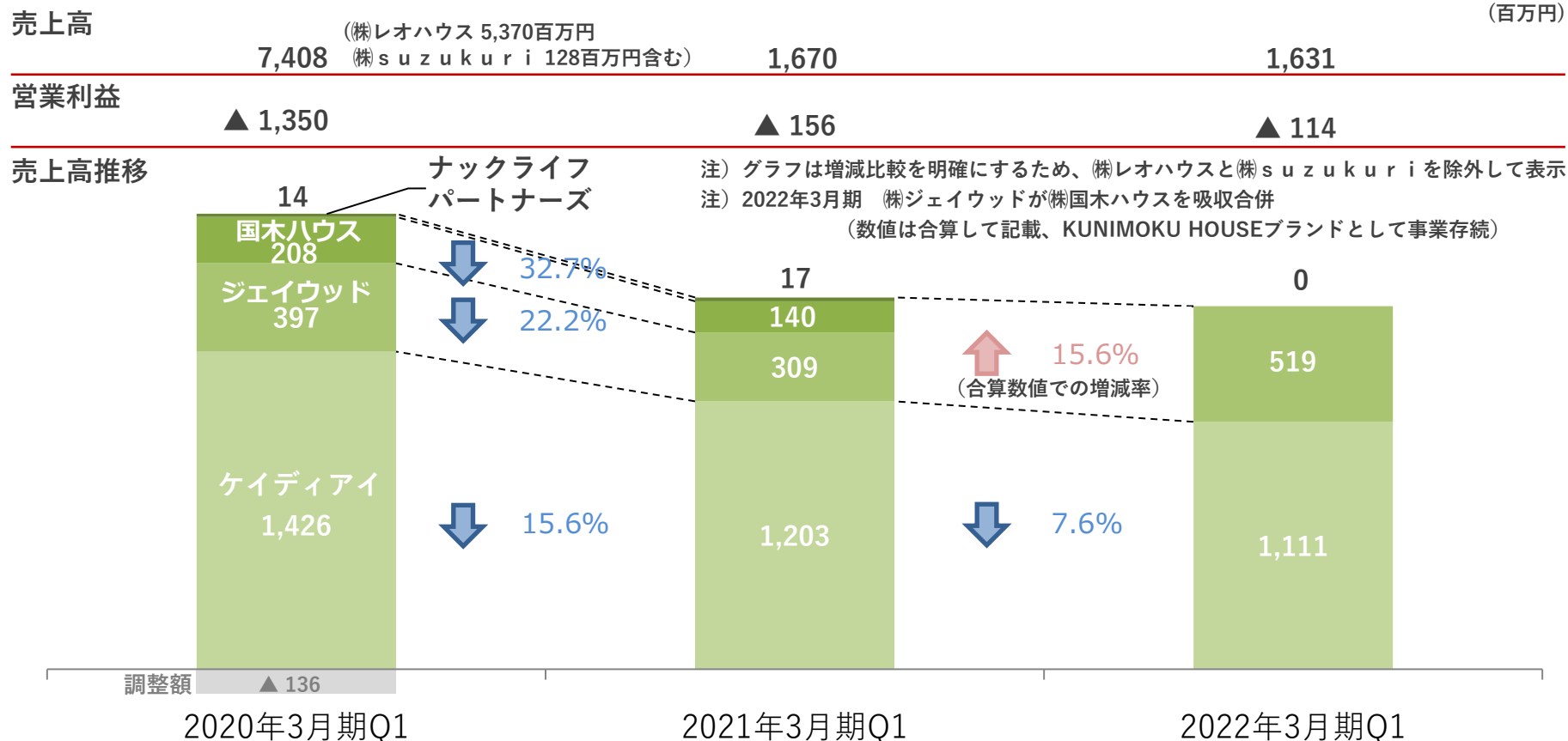


2-4. 住宅事業

2-4a 住宅事業 売上高および営業利益推移

- 売上高：2020年5月の(株)レオハウス株式譲渡および(株)suzukuri（現suzukuri Div.）のセグメント変更により売上高は大幅減少
- 営業利益：ジ) 前期実施した店舗の統廃合・移転による販管費及び一般管理費削減により営業利益が改善
 ケ) 売上総利益率改善と販売費及び一般管理費削減効果で営業利益増加

注) ケ：(株)ケイディアイ ジ：(株)ジェイウッド 国：KUNIMOKU HOUSE事業 ナ：(株)ナックライフパートナーズ



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

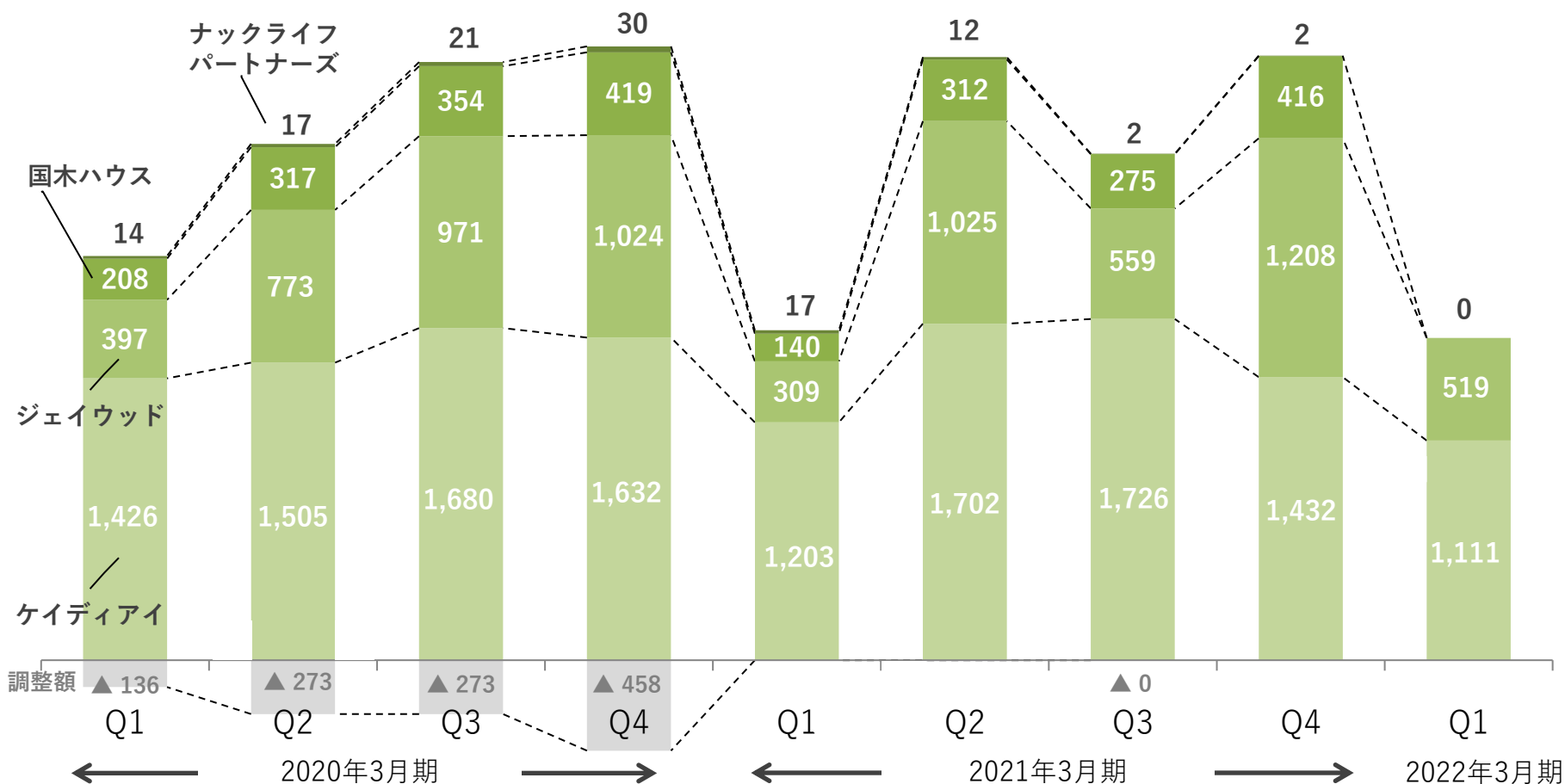
2-4b 住宅事業 売上高／営業利益の四半期推移

注) 表内の売上高および営業利益は、(株)レオハウスおよびsuzukuri Div.を含んだ数値

売上高	(百万円)								
	7,408	13,085	10,108	15,496	1,670	3,051	2,562	3,057	1,631
営業利益									
	▲ 1,350	262	▲ 351	894	▲ 156	72	▲ 4	162	▲ 114

売上高四半期推移

注) グラフは増減比較を明確にするため、(株)レオハウスとsuzukuri Div.を除外して表示



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-4c 住宅事業 第51期以降の重点施策

- ≫ (株)ジェイウッド：吸収合併した(株)国木ハウスを含む2社の経営資源集中と経営効率化を図るとともに、双方の強みを活かした事業を展開
- ≫ (株)ケイディアイ：売上高増加と収益性強化を目的とする営業エリア拡大の進行
(東京23区外への展開)

KDI-HOME

Kindness, Development, Integrity



株式会社 ジェイウッド



KUNIMOKU
HOUSE



2-5. 美容・健康事業

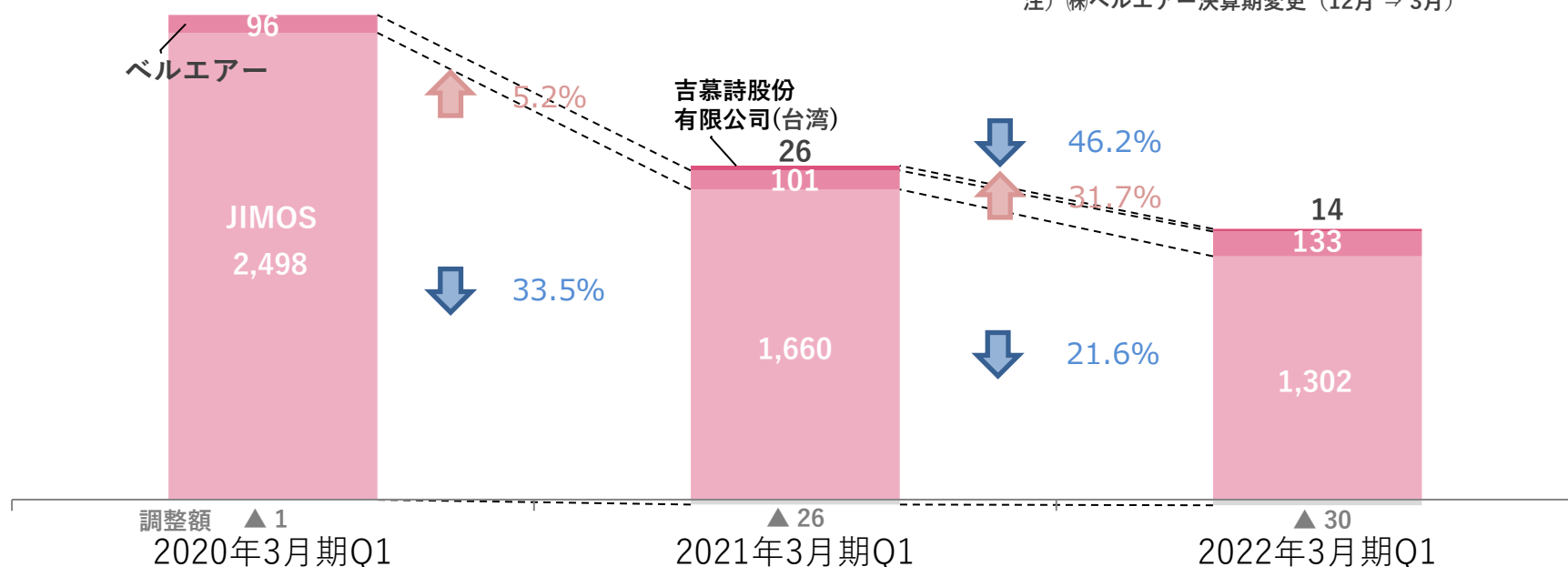
2-5a 美容・健康事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高 : J) 2019年7月のECサイトへの不正アクセスに起因する顧客数減少と感染症の影響でメイクアップ商品売上不振により売上高減少
 べ) 美容健康雑貨等の販売拡大により売上高増加
- ≫ 営業利益: J・べ) 広告宣伝費や業務委託費を中心に、
 販売費及び一般管理費の削減などにより黒字転換

注) J: (株)JIMOS ベ: (株)ベルエアー 吉: 吉慕詩股份有限公司(台湾)

	2020年3月期Q1	2021年3月期Q1	2022年3月期Q1
売上高	2,593	1,763	1,419
営業利益	▲ 136	▲ 67	183

売上高推移



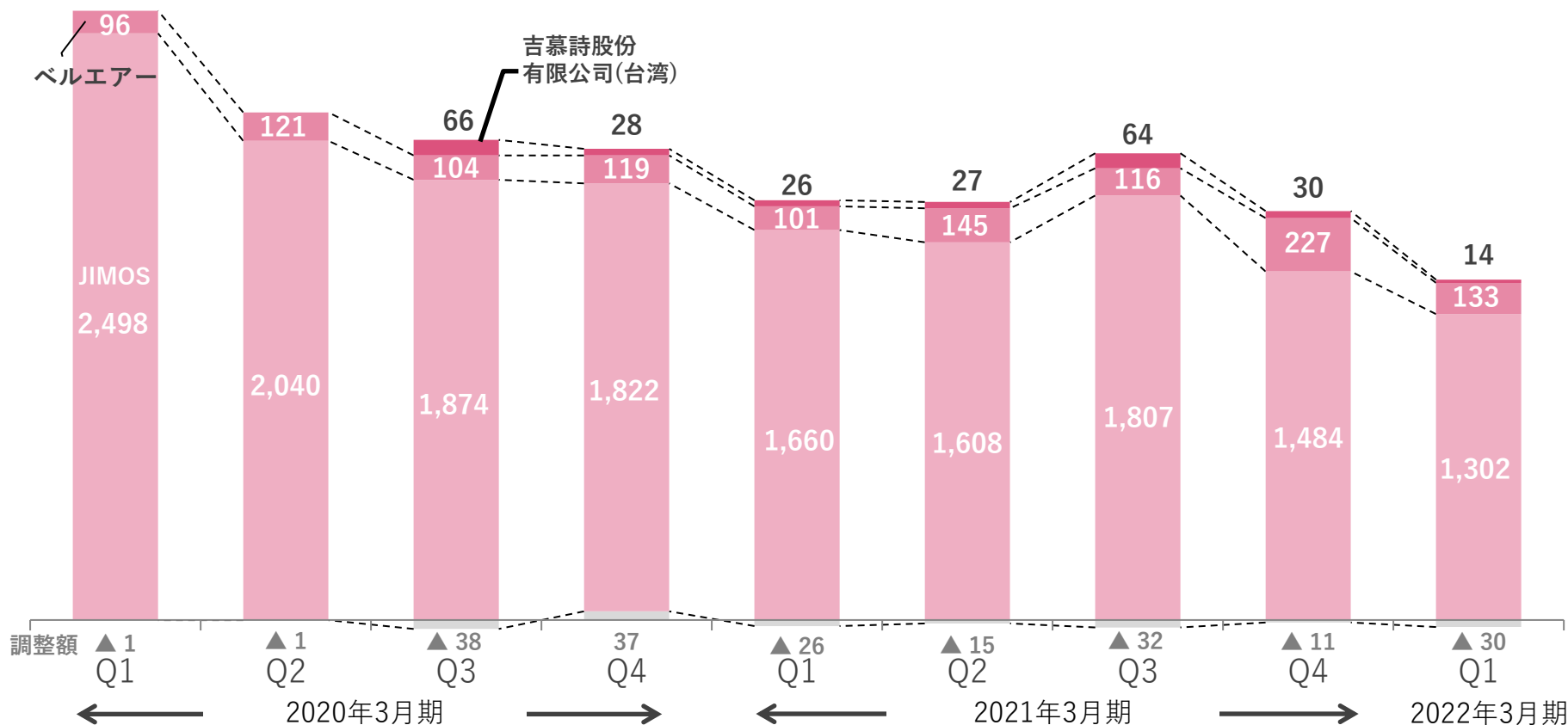
(※) 調整額: 主にセグメント内の売上高

2-5b 美容・健康事業 売上高／営業利益の四半期推移

売上高 (百万円)								
2,593	2,158	2,005	2,006	1,763	1,765	1,954	1,730	1,419
営業利益								
▲ 136	42	174	45	▲ 67	▲ 80	157	112	183

売上高四半期推移

注) ㈱ベルエアー決算期変更 (12月 ⇒ 3月) のため、2021年3月期 Q4は6か月決算
 注) 2021年3月期 ㈱ベルエアーがQOL倶楽部を吸収合併



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-5c 美容・健康事業 第51期以降の重点施策

- ≫ (株) JIMOS : 基礎化粧品の機能強化等による新規顧客獲得および新ブランド「SINN PURETÉ」の浸透と拡販
- ≫ (株) ベルエアー : 販路拡大を目的とする販売形態の多様化と、それに伴う一般市場向けの製品開発
- ≫ (株) トレミー : 顧客ニーズに合わせた提案と新たな商品提供



macchia
MACCHIA LABEL
マキアレイベル



 coyori



SINN PURETÉ
natural & organics



 TOREMY



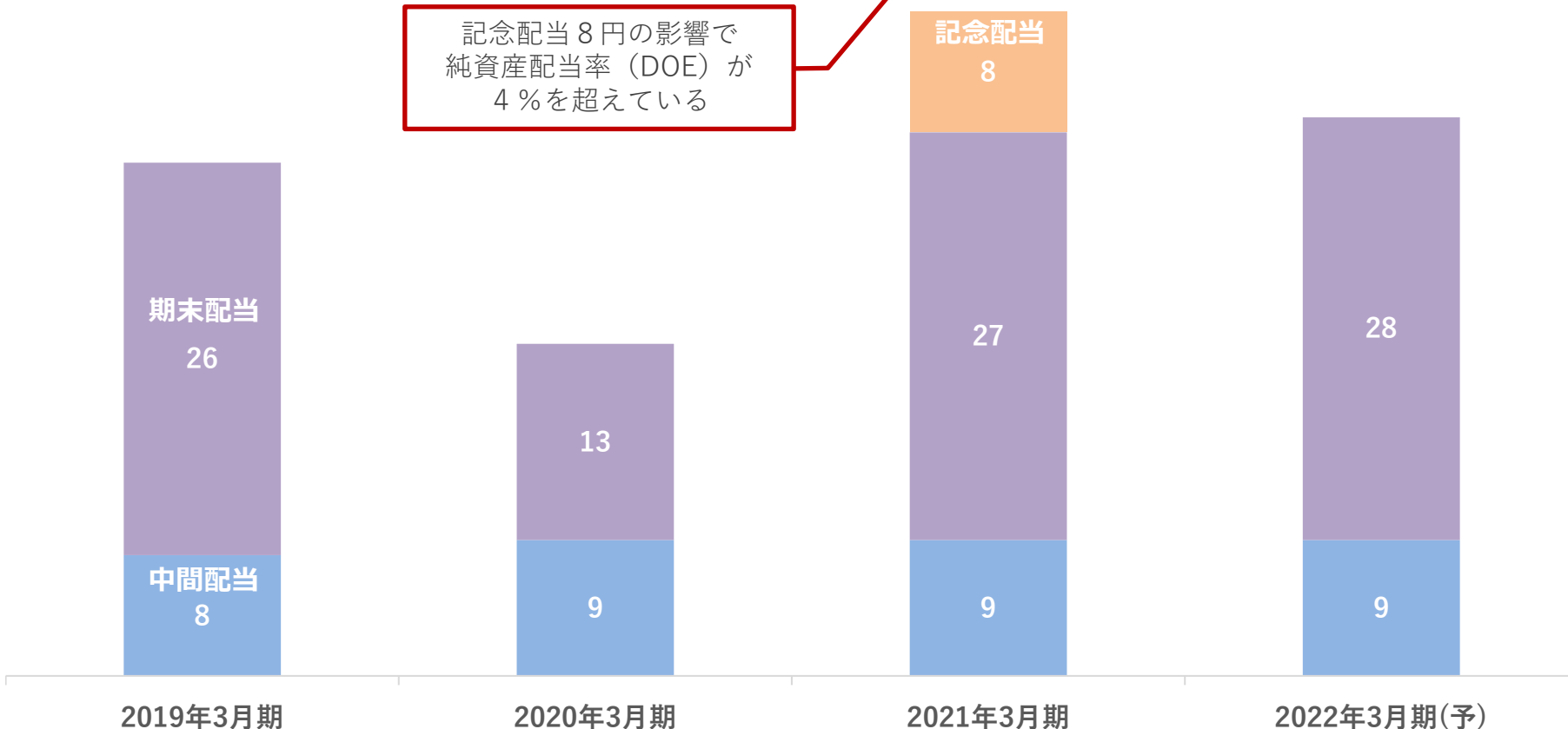
ベルエアー

3. 配当

3-1 配当方針および配当実績、配当予想

配当方針：純資産配当率(DOE) 4%かつ配当性向100%以内

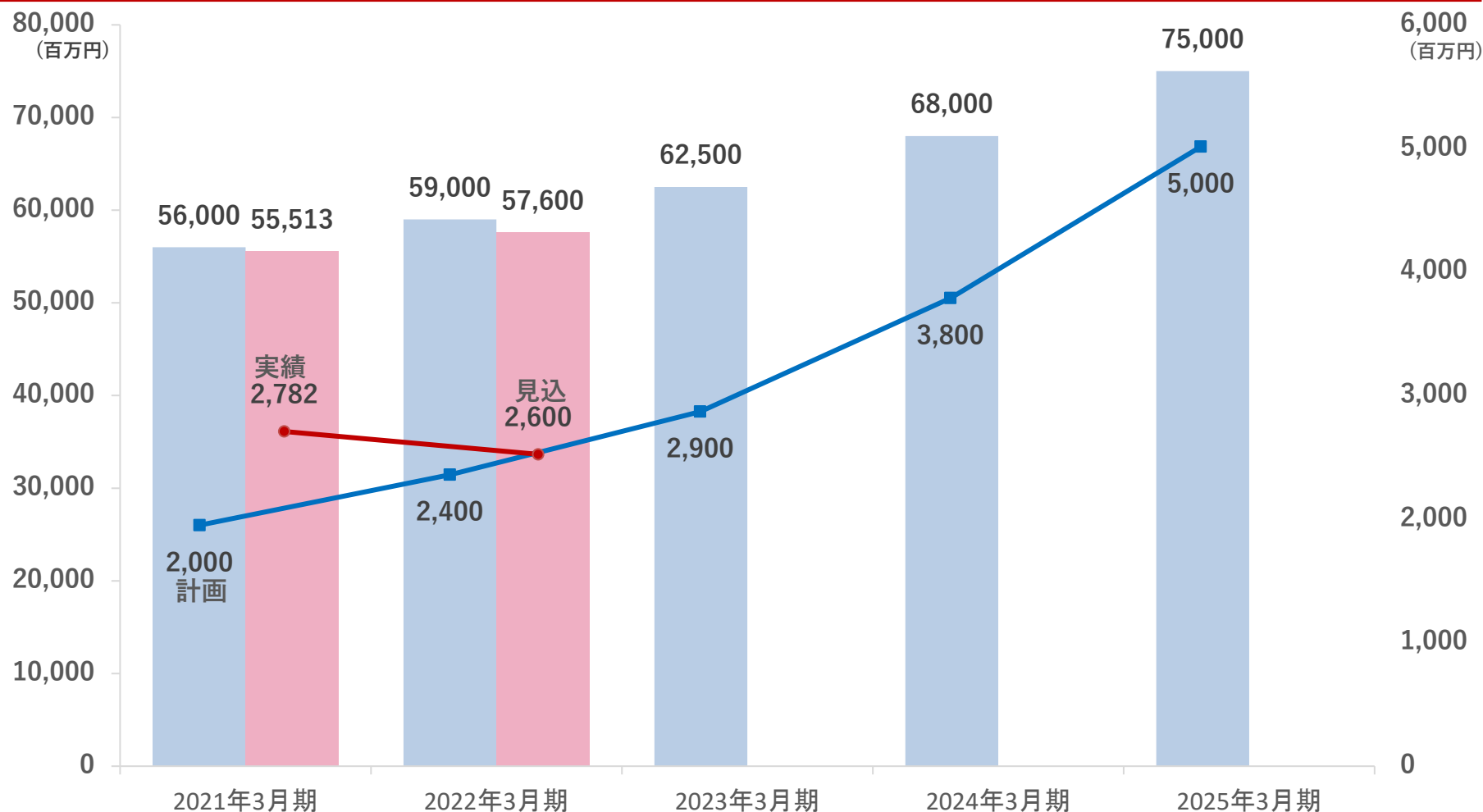
年間配当額	34	22	44	37
純資産配当率 (DOE)	3.9%	2.5%	4.8%	—
配当性向	84.3%	95.9%	53.6%	51.8%



4. 中期経営計画

4-1 中期経営計画の状況

- ≫ 2022年3月期は主にクリクラ事業およびレンタル事業で将来の事業拡大に向けて積極的な投資をするため、前期比減収減益の見込みとなるが、中期計画に対しては減収増益を見込む



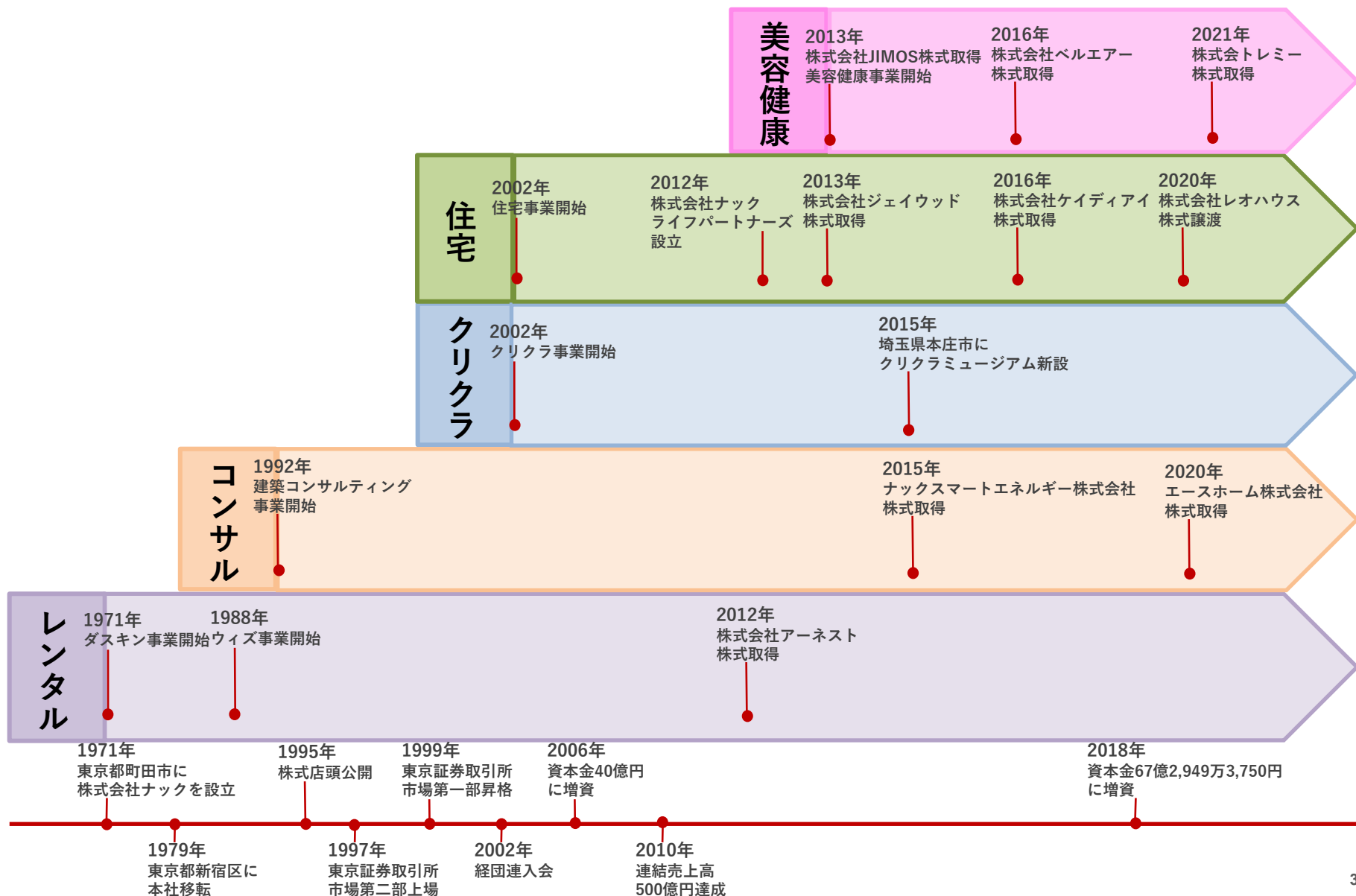
5. 会社概要

5-1 会社概要

(2021年3月末 現在)

商号	株式会社ナック (NAC CO., LTD.)
所在地	東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 新宿センタービル42階
設立	1971年5月20日
代表者	代表取締役社長 吉村 寛
連結子会社	<p>レンタル 株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業)</p> <p>コンサル ナックススマートエネルギー株式会社 (省エネ商材販売・工事) エースホーム株式会社 (住宅フランチャイズ事業)</p> <p>住宅 株式会社ジェイウッド (住宅事業) 株式会社ケイディアイ (住宅事業) 株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)</p> <p>美容健康 株式会社 JIMOS (美容・健康事業) 株式会社ベルエアー (美容・健康事業) 吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業) 株式会社トレミー (受託製造) ※ 2021年7月子会社化</p>
従業員数 (正社員)	連結1,583名 (パートタイマー、アルバイトは除く)
資本金	6,729,493,750円
発行済株式数	24,306,750株 (一単位:100株)
株主数	16,737名 (自己名義株式を除く総株主数)

5-2 ナックグループのあゆみ

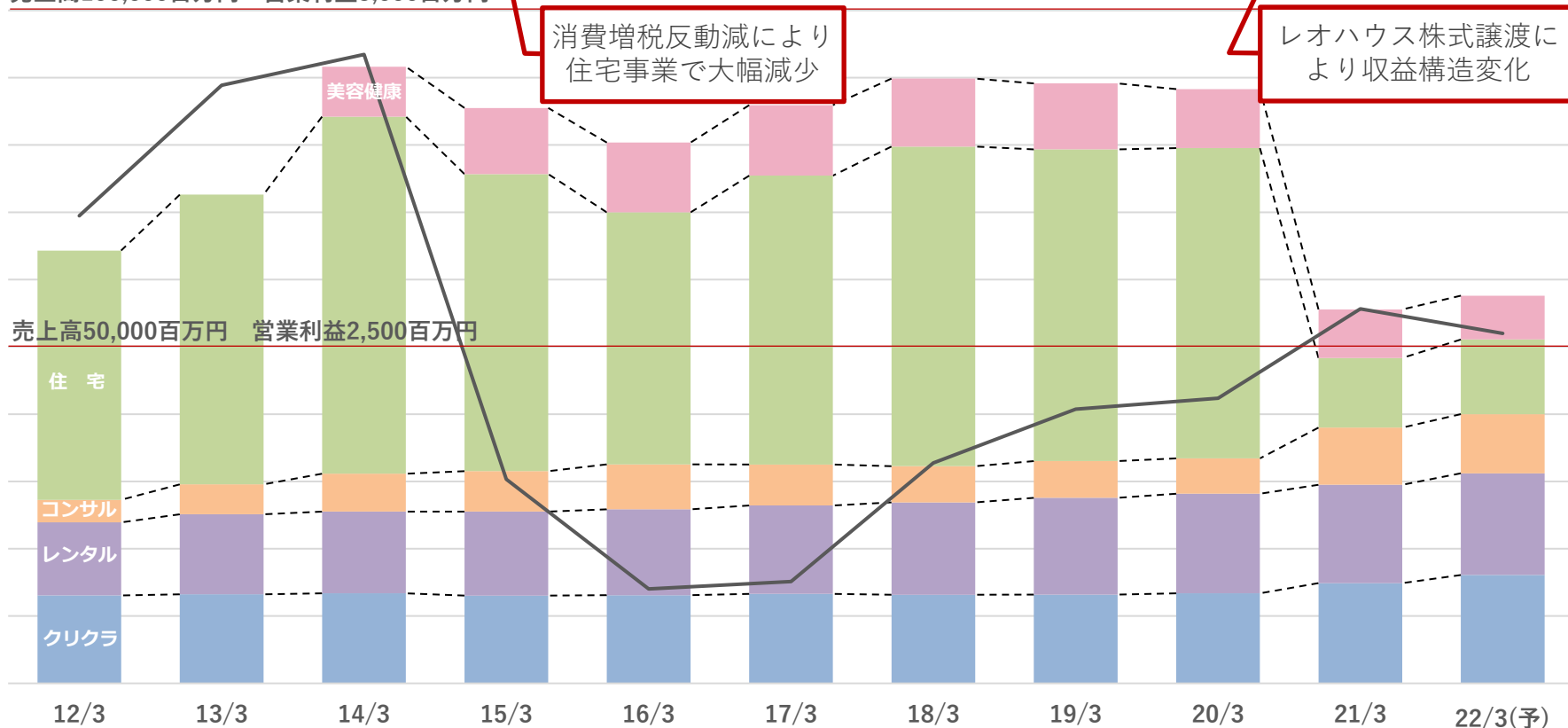


5-3 ナックグループ業績（過去10期＋予想）

売上高	64,307	72,621	91,630	85,443	80,302	85,901	89,818	89,111	88,222	55,513	57,600
営業利益	3,474	4,444	4,672	1,516	701	756	1,637	2,037	2,118	2,782	2,600

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）

売上高100,000百万円 営業利益5,000百万円



消費増税反動減により
住宅事業で大幅減少

レオハウス株式譲渡に
より収益構造変化

売上高50,000百万円 営業利益2,500百万円

2012年3月 アーネスト子会社化
2013年7月 JIMOS子会社化 美容・健康事業開始
2015年9月 ナックススマート エネルギー子会社化
2016年12月 ベルエアー
2018年9月 株式会社ダスキンと 資本業務提携契約締結
2020年2月 エースホーム子会社化
2021年7月 トレミー子会社化

2012年11月 ナックライフ パートナーズ設立
2013年7月 ジェイウッド子会社化
2015年4月 クリクラ本庄工場新設 (埼玉県本庄市)
2016年5月 ケイディア子会社化
2017年6月 国木ハウス子会社化
2018年12月 JIMOSがインフィニティービューティーを子会社化
2020年5月 レオハウス株式譲渡

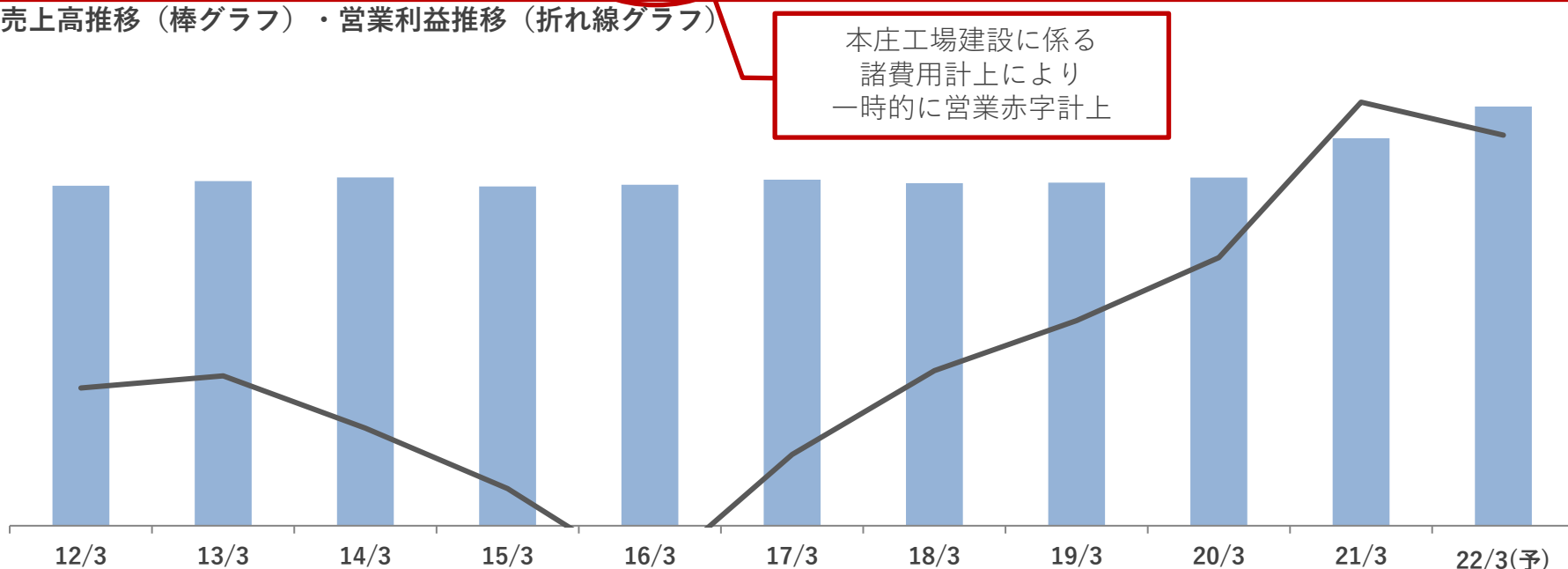
5-4 事業紹介 クリクラ事業

主な構成：(株)ナック クリクラ事業部

- 宅配水「クリクラ」及び次亜塩素酸水溶液「ZiACO(ジアコ)」の製造・販売
- クリクラチェーンの本部を運営（加盟店約500社）
- **10年連続**お客様満足度**No.1**（2020年12月ニフティ株式会社調べ「宅配水に関する調査」）
- **業界初**のHACCP認証、ecoマークを取得、**業界初**の研究開発専門センター設立
- 2015年4月に埼玉県本庄市に製造工場およびクリクラミュージアム設立

	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3(予)
売上高	13,059	13,235	13,376	13,033	13,095	13,293	13,158	13,179	13,375	14,881	16,100
営業利益	529	576	375	143	▲201	274	596	788	1,030	1,627	1,500

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



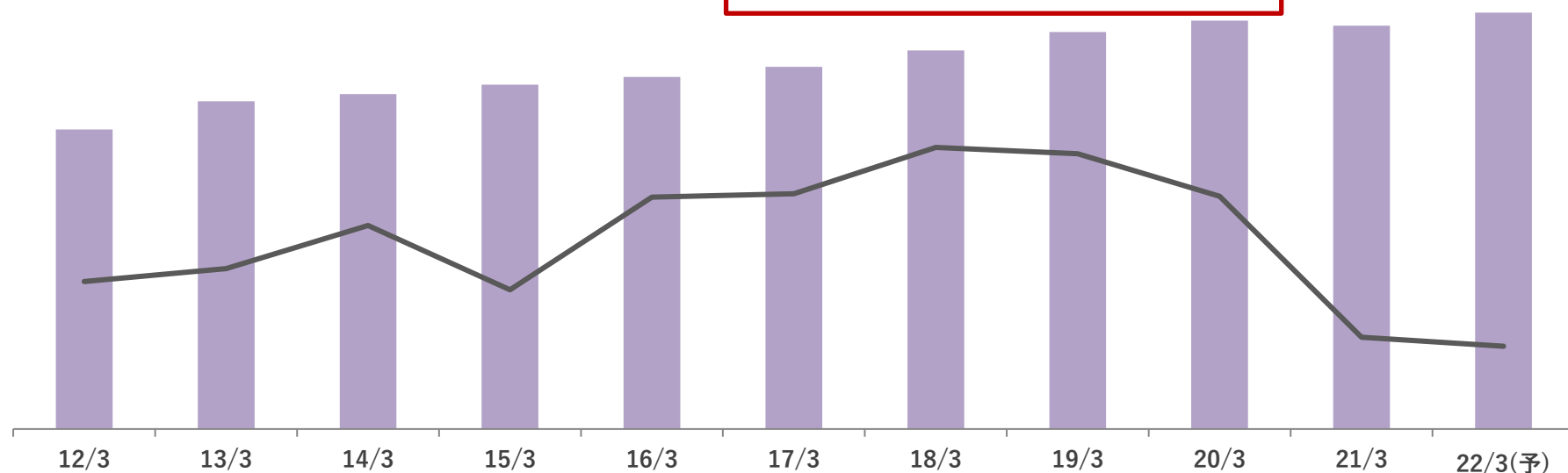
5-5 事業紹介 レンタル事業

主な構成：(株)ナック レンタル事業部、(株)アーネスト

- ダストコントロール商品と害虫駆除器のレンタル・販売及び定期清掃業務等
- ダスキンプランチャイズディーラー**売上No.1**（約1,900社中）
- **日本初**の厚生労働省承認飲食店向け害虫駆除器「with」
- 2012年3月 (株)アーネストを子会社化（ビルメンテナンス事業）
- 2018年8月 (株)ダスキンの資本業務提携契約を締結

売上高											(百万円)
10,865	11,884	12,147	12,486	12,765	13,135	13,727	14,394	14,808	14,626	15,100	
営業利益											
1,535	1,582	1,738	1,505	1,841	1,853	2,021	1,998	1,844	1,333	1,300	
売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）											

(株)ダスキンの資本業務提携による
事業開始時の先行投資により費用増加



5-6 事業紹介 建築コンサルティング事業

主な構成：(株)ナック 建築コンサルティング事業部、ナックススマートエネルギー(株)、
エースホーム(株)

□ 地場工務店への建築ノウハウ商品及び建築部資材の販売と施工、住宅フランチャイズ事業

■ ナック会員工務店 **約7,000社**

■ 2015年9月 ナックススマートエネルギー(株)を子会社化（省エネ商材販売・施工）

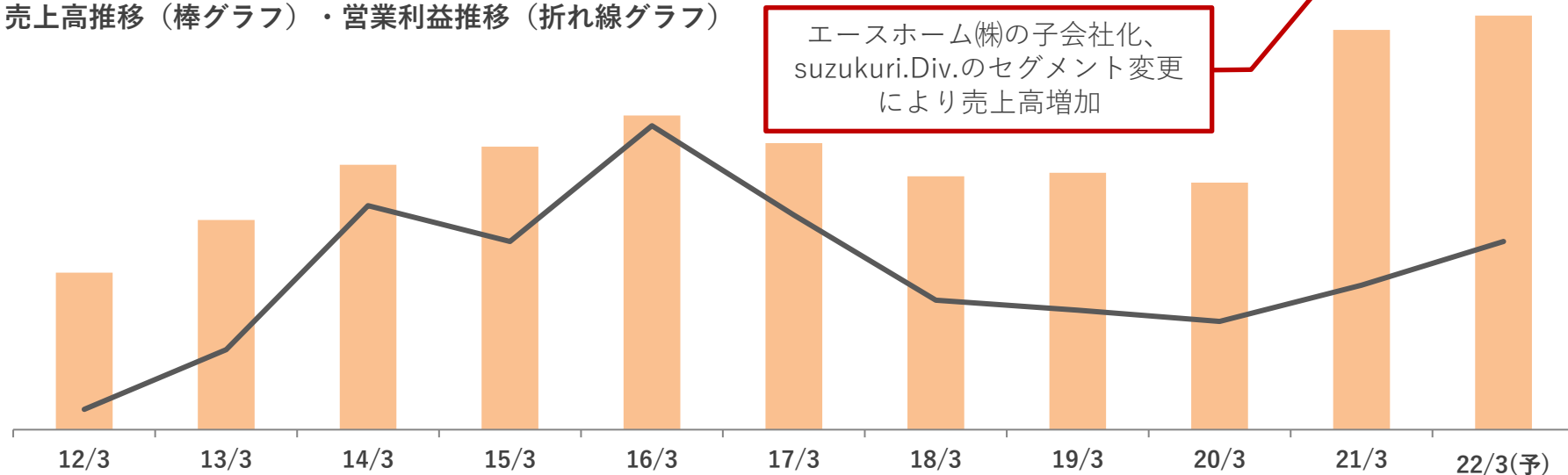
■ 2017年4月 (株)suzukuriを子会社化（異業種と提携した住宅事業を展開）

（2020年4月に住宅事業セグメントから変更後、suzukuri Div.として継続）

■ 2020年2月 エースホーム(株)を子会社化（住宅フランチャイズ事業）

売上高	3,336	4,455	5,628	6,014	6,676	6,089	5,383	5,459	5,251	8,495	8,800
営業利益	543	670	976	900	1,146	956	775	754	730	807	900

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



5-7 事業紹介 住宅事業

主な構成：(株)ケイディアイ、(株)ジェイウッド、(株)ナックライフパートナーズ

□ 戸建注文住宅の建築請負、分譲住宅の販売及びそれに付随する金融・保険業務

■ 2013年7月 (株)ジェイウッドを子会社化 (自然素材の注文住宅)

■ 2016年5月 (株)ケイディアイを子会社化 (首都圏での分譲・注文住宅)

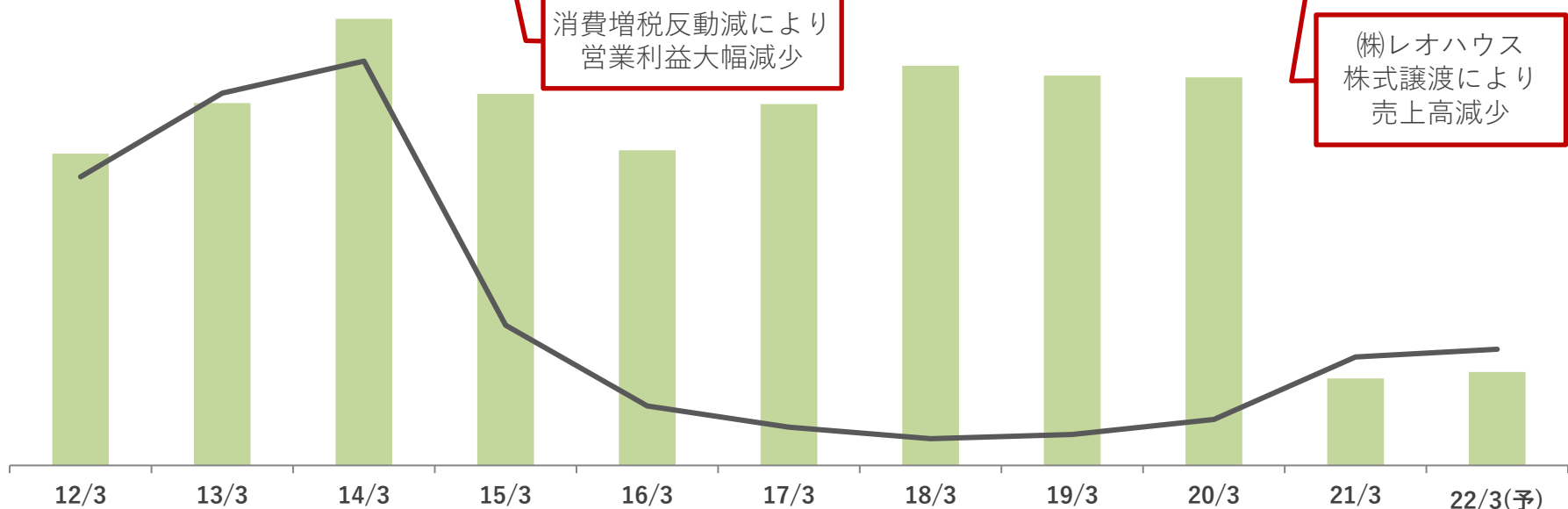
■ 2017年6月 (株)国木ハウスを子会社化 (北海道で住宅事業を展開)

(2021年4月 (株)ジェイウッドへ吸収合併)

売上高	37,046	43,049	53,059	44,135	37,452	42,936	47,492	46,318	46,101	10,341	11,100
営業利益	1,858	2,686	3,003	388	▲ 412	▲ 622	▲ 736	▲ 694	▲ 545	74	150
売上高推移 (棒グラフ) ・ 営業利益推移 (折れ線グラフ)											

消費増税反動減により
営業利益大幅減少

(株)レオハウス
株式譲渡により
売上高減少



5-8 事業紹介 美容・健康事業

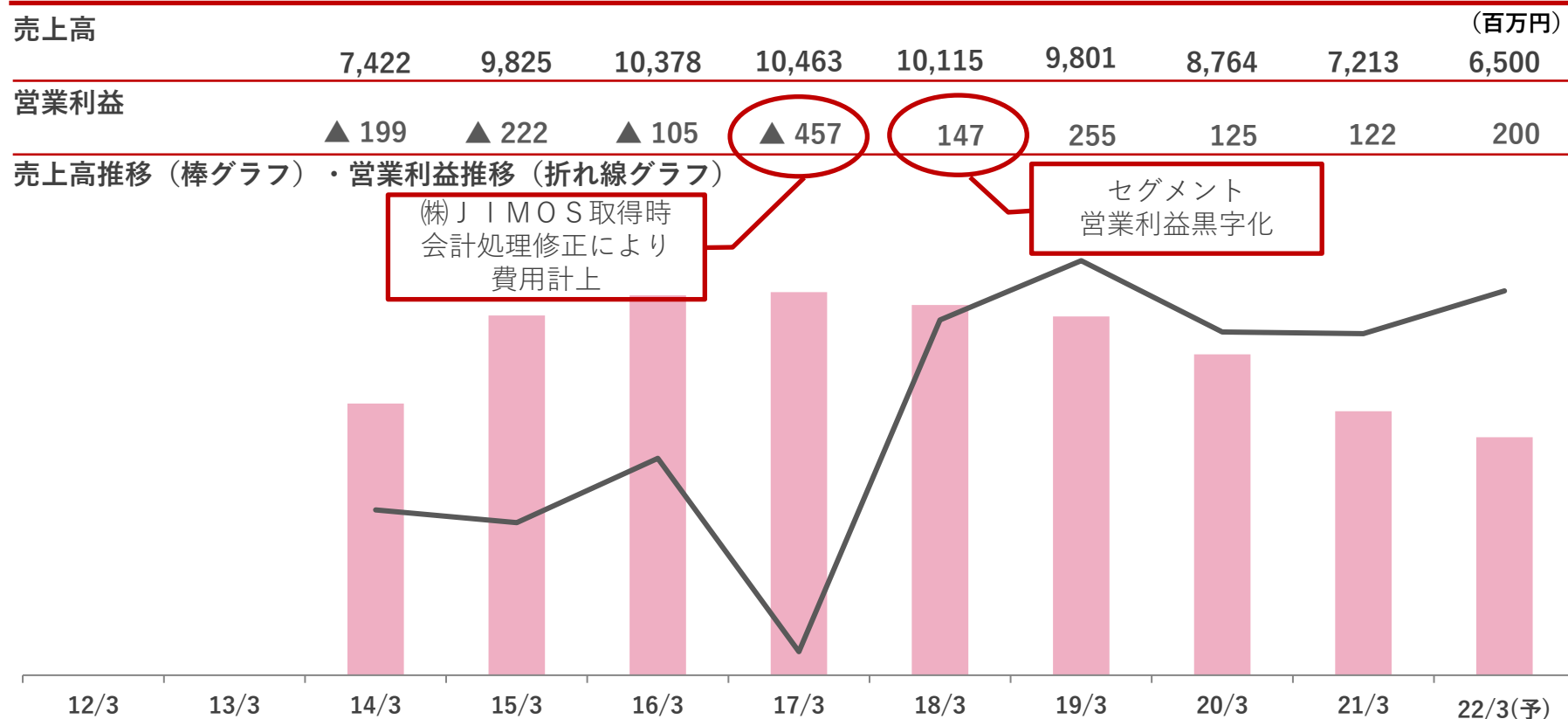
主な構成：(株)JIMOS、(株)ベルエアー、(株)トレミー

□ 化粧品・健康食品及び美容材料等の通信販売

■ 2013年7月 (株)JIMOSの子会社化により美容・健康事業参入
40～60代の女性を中心に、基礎化粧品が主力

■ 2016年12月 (株)ベルエアーを子会社化（サプリメント販売）

■ 2021年7月 (株)トレミーを子会社化（化粧品の受託製造）



Best Communication
NAC